

ALPS 処理水の海洋放出に関する「日中間の共有された認識」について

本日、「日中間の共有された認識」として、中国が IAEA の下での国際的なモニタリングに参加し、参加国による独立したモニタリング活動を実施後、科学的根拠に基づき、基準に合致した水産物の輸入を回復させるとの認識を示した。

規制措置により関係する漁業者、加工業者、流通業者は深刻な影響を被っており、岸田総理はじめ政府関係者の努力に感謝申し上げます。

ただし、今回の発表は、中国による日本産水産物輸入全面停止措置の解除に向けた第一歩であり、政府におかれては、早急な規制解除に向け引き続き全力で取り組んでいただくことを要請する。

令和6年9月20日

一般社団法人大日本水産会

会長 枝元 真 徹